

1

大電協

「不良工事ゼロを目指そう」

平成23年度通常総代会開催 理事長「技術集団として品質向上に努力」

大阪電気設備協同組合（山口重治理事長）は5月30日、大阪市天王寺区の家電会館で平成23年度通常総代会を開催した。総代会には、総代定数102人のうち78人（委任状出席34人含む）が出席し、上程された全ての議案を原案通りに承認可決した。なお、同協同組合の組合員数は加入7人、脱退19人で期末では787人となった。



総代会では全議案を承認（上）、挨拶で景気回復への期待を語る山口重治理事長（下）



議案審議に先立ち、冒頭挨拶に立った山口理事長は、国内外の経済動向や電気設備工事業界の今後の見通しなどについて触れつつ、大要次のように述べた。

●新築では太陽光パネル当たり前に

月次報告によれば、東日本大震災の影響で

依然として厳しい状況にはあるものの、復興需要などを背景として、景気は緩やかに回復しつつあり、生

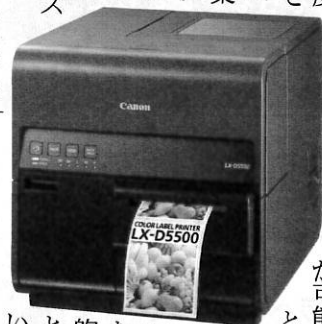
従来比2倍のスピード & 解像度実現

キャノン

キャノンは、キャノンファインテック製の業務用フルカラーラベルプリンターの新製品として、「LXD5500」を7月下旬から発売する。価格は税別59万8000円。

業務用フルカラーラベルプリンター発売

度は1200dpiを実現し、省スペース型バーコードシールホルダーであるGS1データバーや極小文字の出力に対応しているのに加え、オプションの専用ソフトウェアにより、出力する用紙の種類に応じてより精度の高いバーコード印刷ができる。



従来比2倍の解像

LXD5500

とに交換可能で、色ご

産、輸出についても緩やかに持ち直しの動きが見られる。また、企業収益は減少している

野外で活躍

2 防水・防塵^{など}タフネス機能を満載

富士フイルム

デジタルカメラを新発売

富士フイルムは、「水深5mまでの防水」、「高さ1.5mから落としても耐えうる耐衝撃構造」「-10度までの耐寒」「砂やほこりの侵入を防ぐ防塵」の4つのタフネス機能を備えたデジタルカメラ「FinePix XP50」をこのほど発売した。キャンプやビーチ、釣り、スキー、スノーボードなど、デジタルカメラを持っていくことを躊躇するレジャーシーンでも、水・砂の侵入や落下の衝撃を気にせず撮影を楽しめる。

同製品は信号の高速読み出しと高速処理を実現するCMOSセンサーとプロセッサーを搭載しているため、1920×1080ピクセルのフルハイビジョン動画の撮影が可能である。動画撮影ボタンを装備し、ワンタッチの簡単操作で録画を開始できるので、撮りたいタイミングを逃さず、最速10コマ/秒の高速連写や、最速240コマ/秒のハイスピード動画も撮影できる。

高輝度の液晶モニターには反射防止加工を施し、夏の海や山などの強い日差しの下でも、くっきりキレイに撮影画像を確認することができ、液晶モニターの自動輝度補正機能により、視認性を確保しつつ、周囲の光量に合わせてモニターの明るさを最適に自動調整することも可能で、不必要な電池の消耗を防ぐ。レンズには撥水加工を施しており、海やプールなど水場で撮影を終えた後も、レンズに付着した水滴を気にすることなく、すぐに撮影できる。

ボディは小型ですっきりとしたデザインで、前面にラバーグリップを取り付けることでホールドしやすく、持ち運びにも便利である。電池蓋の開閉部にはダブルロックを採用し、運動中に不意に衝撃を受けた時でも安心できる。



FinePix XP50

政府は原発に代わる電源として、風力発電や太陽光発電などの再生可能エネルギーを普及させようと、再生エネルギーの電力を買い取る制度を今年7月からスタートさせる。経済産業省の委員会で

存在する。電力供給の制約や原油高の影響、さらにはデフレの影響にも注意が必要である。

ヤマダ電機は22日、長野県飯山市に「テックランド飯山店」をオープンした。

出店地はJR飯山線「飯山駅」の南約2.2km、国道117号線沿いに位置しており、出店地周辺は「ベイシアスーパーセンター飯山店」「カインズホーム飯山店」「本久デイツー飯山店」などの商業施設が集積しており、多くの集客に期待できる。

同社は長野県内ではテックランド長野本店を始めとする15店舗を展開しており、今回の出店は16店舗目

商業施設集積地に 出店で集客期待

ヤマダ電機

長野県にテックランド飯山店をオープン

となる。新店舗詳細は以下の通り。

店長＝赤松嘉知氏、出店場所＝長野県飯山市大字静間字田中2103-1、営業時間＝10時～19時、定休日＝水曜日、売場面積＝約990.0㎡、駐車台数＝57台、店舗従業員数＝約10人体制、取扱い商品＝テレビ、AV機器、パソコン、パソコン周辺機器、デジカメ、携帯電話、冷蔵庫、洗濯機、クリーナー、調理家電、季節家電、ゲーム、ソフト、GMS、オール電化提案コーナーなど。

ものの、下げ止まりの兆しが見られ、設備投資も持ち直しの動きが見られる。企業の業況

判断は、大企業製造業で下げ止まっており、全体としては小幅改善となっている。雇用情

勢については、持ち直してはいるが東日本大地震の影響もあり、依然として厳しい状況が続いている。

一方、個人消費は緩やかに増加し、物価動向については下落テンポが緩和しているものの、緩やかなデフレ状況となっている。先行きについては復興需要などを背景に、景気回復の動きが確かなものとなることが期待される。ただ、欧州の債務危機を巡る不確実性が再度高まっており、金融資本市場の変動や海外景気の下振れなどにより、我が国の景気が下押しされるリスクが存在する。電力供給



は、4月に各発電方式に応じた買い取り価格を纏めたが、高い買い取り価格の設定となったこともあり、今後の普及に期待したい。

そうした中、ソフトバンクなどの企業によるメガソーラー計画が相次いで発表されており、大規模な太陽光発電所は最大で127倍の拡大を見込んでいる。一般家庭向けの太陽光発電システムも700万戸の普及が見込まれており、耐久上問題のない住宅の約60%に太陽光パネルが設置され、新築住宅では当たり前前の設備になってくる見通しである。

さらに、LED照明についても、節電意識の高まりを背景として、今後さらに普及拡大していくことが期待されている。08年度では既存光源器具の売上高が5000億円だったのに対し、LED器具は89億円だったが、09年度には既存光源が4387億円、LEDが266億円となり、10年度には既存光源が4372億円、LEDが742億円、そして11年度には既存光源が3956億円、LEDが1627億円にまで急拡大し、全体に占めるLEDのウエイトが34%にまで高まっている。

臨場感演出で車内に 快適音楽空間を再現

クラリオン

3

クラリオンは、1DIN CDレシーバー「CZ202」(USB スロット搭載モデル)、「CZ102」(両製品ともに価格はオープン)、パワーサブウーファー「SRV250」(1万3440円)を6月上旬から順次発売を開始した。

「CZ202」「CZ102」はロードノイズにより聞こえにくくなる50Hz付近の超低音域をブーストし、心地良い重低音再生を実現する「マグナベースEX」機能や車室内空間に合わせた音質調整が可能な3バンドパラメトリックイコライザー「BeatEQ」機能により、高品質なサウンドを提供する。

また、操作性の向上と車室空間の美しさを両立するポリウムダイヤルなどのブルーイリュミネーションも搭載する。

本体フロントにはAUX入力端子を装備しており、様々な携帯オーディオ機器との接続ができる。

「SRV250」は、17cm密閉構造のコンパクトな薄型デザインと新素材「AMI-PP」コーンの採用により、高強度・高弾性を実現し、不要な共振を排除し、大迫

力な重低音を実現し、車内の音楽再生に迫力のある臨場感を演出する。



上から1DIN CDレシーバー「CZ202」、パワーサブウーファー「SRV250」

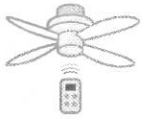
CDレシーバーとサブウーファーを発売

さらに今年度については、照明器具の総需要5938億円に対し、LEDが2287億円、13年度には総需要が6248億円、LEDが2887億円、14年度には総需要が6415億円、LEDが3337億円となり、全体に占めるウエイトが54%になると予測されている。

最後に山口理事長は「大電協は技術集団。日々、技術の向上に努め、工事の一層の品質向上に取り組み、不良工事ゼロを目指していかなばならない」とし、「それを実現するた

め、今年度も引き続き、役員一同、事業活動に積極的に取り組んでいきたい」と意気込みを示し、挨拶を結んだ。

引き続き、多数の来賓を代表し、大阪府会議員の朝倉秀実氏、自民党衆議院議員の大西宏幸氏、大阪府政策企画部危機管理室保安対策課の尾田正彦課長補佐、関西電力大阪北支店お客様リビング営業グループの永田隆司副社長、大阪府消防設備協会の尾崎一男常任理事・事務局長、大阪府電機商業組合の田原武副理事長が、それぞれ祝辞を述べた。

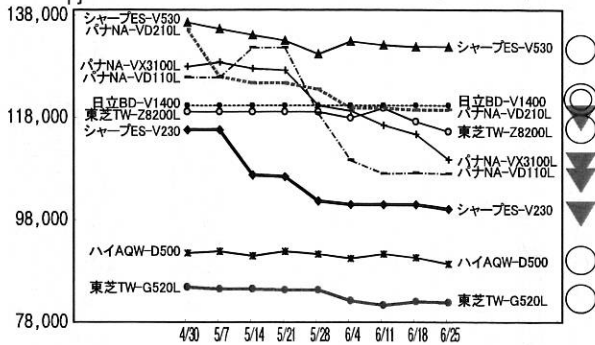


4

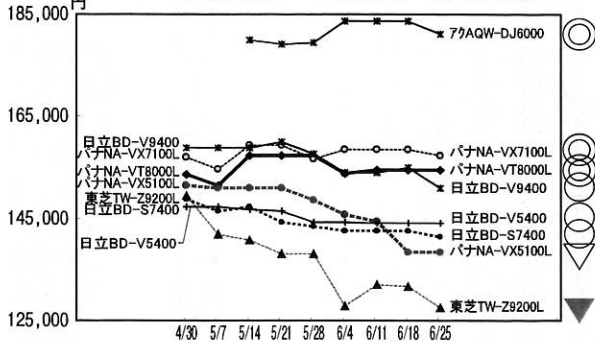
ドラム式の安値競争、止まらず ドラム式と縦型の洗濯機

～6月25日まで9週の売価推移／本紙調べ～

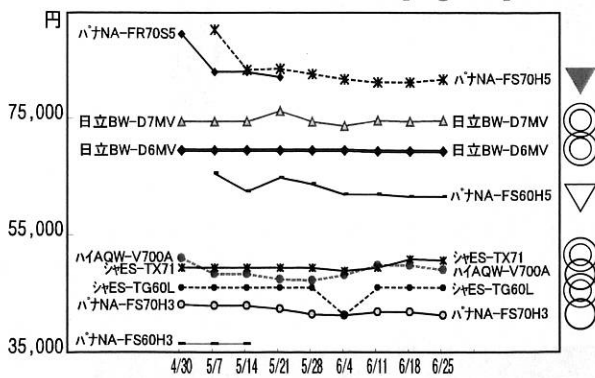
ドラム式洗濯機の価格推移【低価格】



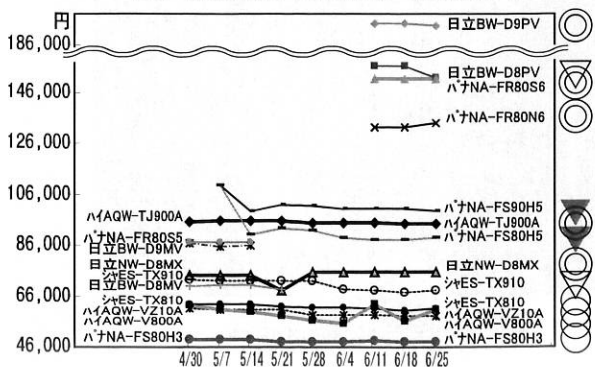
ドラム式洗濯機の価格推移【高価格】



縦型洗濯機の価格推移【7kg以下】



縦型洗濯機の価格推移【8kg以上】



洗濯機市場ではドラム式の価格下落が止まりそうにない。本紙は6月25日まで9週に亘って、ドラム式と縦型の洗濯機売価を調査。それによると、洗濯機では縦型が安定的な価格推移を辿っているの

対し、ドラム式の安値競争は歯止めがかけられない様子。6月18日から25日にかけてはドラム式で値下がりしたのが9機種で、現状価格維持は8機種だった。中には、パナソニックの3100Lのように5月7日から7週連続でダウンしている機種もある。一方、縦型では直近1週間で5機種が値上がりした。

このコーナーの趣旨
 電気店にとって仕入れと販売のタイミングは粗利確保の上で重要。市場の流れからそれを見極めよ！

- ◇先が読める
最近のネットショッピング価格を調査対象にしているの、やがてそれが店頭売り出し価格に反映する可能性もある。
- ◇粗利が確保できる
グラフ上において、仕入れた機種が高どまりで安定していれば、相応の粗利を設定しても安心して販売できる。
- ◇売るタイミングが分かる
仕入れた商品が、グラフ上で激しく変動していれば、それは店頭価格にも影響を及ぼすので手持ち在庫は安売り合戦に巻き込まれる前に、いち早く売るほうが賢明かもしれない。
- ◇安く仕入れられる商品が探せる
グラフ上で値崩れしている商品は、仕入れも下がっている可能性が高い。

※グラフのデータは本紙がインターネット上の売り出し平均価格を調べ、その推移を辿ったものである。本紙独自の集計に基づいて作成しており、店頭での実勢価格とは一致しないため、あくまで参考にとどめられるようお勧めする。実際の仕入れや販売は販売店自らの責任でおこなうことを願います。



このあと、司会者一任で住吉・住之江支部の下平尚氏が議長に指名され、議案審議に入

り、平成23年度事業活動報告、同収支決算報告、平成24年度事業計画案、同収支予算案な

どの議案を上程し、全議案を原案通りに賛成多数で承認可決した。